

平成29年5月27日(土) 13:50～
大田スタジアム

第88回都市対抗野球大会 東京都二次予選
第2代表トーナメント 2回戦

VS

東京ガス

2回、4番・加藤のセンター前ヒット、6番・泉澤のライトへの2塁打で1死2、3塁のチャンスを作ると、7番・道端がライトへのタイムリーヒットを打ち1点を先制する！

なかなか反撃の糸口をつかめずにいた9回、1死無走者から代打・小川がライトへ起死回生の同点ホームラン！土壇場で2-2の同点に追いつく！

延長18回、1死から1番・井村が四球で出塁すると、2番・宮川のライト前ヒットで一気に3塁を狙うと、相手が三塁へ悪送球！井村が一気にホームに還り勝ち越し！この回1点を奪い3-2とする！

【試合経過】

チーム名	イニング	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	計
明治安田生命	安打	0	3	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	1	1	0	0	1	1	9
	得点	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	3
東京ガス	得点	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2x	4
	安打	2	1	0	3	0	0	1	0	2	0	1	0	0	0	0	1	0	2	13

4回、先発の古田は1死無走者から5番、6番、7番に3連打を浴び同点とされる。さらに1死1、3塁から8番にスクイズを決められもう1点を失い、逆転を許す。

6回、5番・大野が四球で出塁し、6番・道端の送りバントで1死2塁のチャンスを作るが、後続が続かず得点できない。さらに7回も4番・加藤の2塁打で1死2塁のチャンスを作るがここも得点を奪えずなかなか差を縮められない。

勝ち越した直後の延長18回、10回から好投を続けていた2番手・三宮が先頭の2番に内野安打を許す。その後2死2塁にこぎつけるが、5番にライトへの同点タイムリーを打たれる。さらに続く6番のサードゴロを井村が悪送球、2塁ランナーが還り逆転サヨナラ、3-4で敗れた。

各選手成績は下段の表をご確認ください。

【打撃成績】

打順	守備	選手名	所属	打席	打数	安打				打点	盗塁	犠打	犠飛	四死	打率
						計	単	二塁	三塁						
1	5	島田	八王子支社	4	3	0								1	0.000
	H→5	井村	東京マーケット開発部	4	2	0						1	1	1	0.000
2	8	宮川	上野支社	8	5	2	2							3	0.400
3	7	竹内	町田支社	3	3	0									0.000
	H	小川	町田支社	1	1	1			1	1					1.000
	7	手鏡	総合法人第三部	0	0	0									#DIV/0!
	H→7	増野	川崎支社	4	4	1	1								0.250
4	3	加藤	八王子支社	8	8	1	1								0.125
5	DH	大野	池袋支社	3	2	0						1			0.000
	H→DH	木田	所沢支社	4	3	0							1		0.000
6	9	泉澤	武蔵野支社	7	6	1		1						1	0.167
7	2	道端	丸の内支社	7	6	2	2			1		1			0.333
8	6	吉田	総合法人第五部	7	6	1	1				1				0.167
9	4	新城	新宿支社	7	6	0									0.000
計				67	55	9	7	1	1	0	2	1	3	9	0.164

【投手成績】

登板	選手名	所属	勝敗	回数	打者	球数	安打	三振	四死	失点	自責	防御率
先発	古田	立川支社		9	38	130	9	4	2	2	2	2.00
2番手	三宮	横浜支社	×	8 2/3	31	118	4	9	2	2	1	1.04
計				17 2/3	69	•	13	13	4	4	3	1.53